



写真はボロボロになったビートの葉と、あたり一面を冬景色にかえた「ひょう」、……糠内地区で写す

# まくべつ

## 発芽中の農作物に被害

糠内地区を中心に降ひょう

六月十日午後二時ころから約三十分間にわたって五位、糠内地区を中心に直径一センチから二センチ大の降ひょうがあり、発芽中の農作物が被害を受けました。

はげしい雨と時ならぬ降ひょうで、あたり一面は冬景色にかわり、走行中の自動車も思わず停車するほどでした。

この降ひょうで馬鈴薯、甜菜、大小豆、大正金時などは葉がボロボロになり、なかには茎が折れたもの、傾斜地では馬鈴薯や豆が表土ごと流されたところもありました。

町および農業改良普及所では、直ちに被害状況を調査しましたが甜菜、小豆が特に被害を受け、このほか菜豆、大豆、馬鈴薯などもそれぞれ被害を受けこの総面積は六十ヘクタールにおよびました。

また、集中豪雨による埋没被害もあるため、被害は更に増加するものとみられています。

なお、降ひょう、豪雨のほか落雷もあり、電話機から火を吹き出したという被害もありました。

広報

6

1972



# ことし実施する主な事業

昭和四十七年度の各種事業が、現在、町内各地で鋭意、実施されております。四月号の本紙で町長の施政方針、教育委員長の教育行政方針を掲載しましたので、昭和四十七年度に実施する事業の大綱は、おわかりになったことと思えます。そこで、今月号は歳出の細部、すなわち昭和四十七年度に実施する各事業の主なものについてお知らせいたします。

なお、施政方針のなかでも述べているように、国および道の補助起債の見通しが確実になった段階で予算化するものもありますが、三月議会で決定した内容は次の通りです。

## 一般会計

### 総務費

町有林造成のため千百二十二万七千円を計上し、地帯え三十六ha、新植四十一ha、補植八十五ha、下草刈二百四十一ha、除伐枝打四十八haを実施。

町の総合計画がまとまりましたこの内容を町民の皆さんにお知らせするPR編および資料編を七十万円の予算で編集します。

防火計画書、交通カレンダーの印刷、交通安全宣言の家ステッカー、防犯、街路灯電気を全額町費で負担するため三百二十四万七千円を組んでおります。

若山牧水歌碑を幕別スキー場の近くに、岩永右八翁胸像および農村電化記念碑を新しい役場庁舎

の前に、それぞれ移設いたします

農業委員会委員選挙が七月に執行されますが、この費用として八十九万二千円を計上しました。

### 民生費

敬老年金を増額のため三百三十六万を計上しました。

招魂祭、敬老会、老人クラブ楽しみ会、母子励励会、身障者励励会、一日お父さんその他を、例年通り開催するほか、千住低家賃住宅の隣接地六千五百平方メートルの国有地を買収します。

児童福祉総務費では百九十分の児童手当として六百二十七万円を計上しました。

### 衛生費

老人医療費扶助として七百九十二万円、零歳児医療費百五十万円計九百四十二万円を計上。

札内墓地の区画測量、幕別墓地の整備を、それぞれ実施するほか動力噴霧器一台を購入いたします

成人病撲滅のため胃間接撮影、

婦人科ガン検診に九十一万円、各部落到十五カ所の塵芥集積所を百五十万円で、ロードパッカー車を二百二十万円で購入。

### 農林業費

農地の交換分合にともなう土地評定調査、測量その他の農用地集約団地事業に六百三十五万三千円を計上。

三千五百畝の大豊開拓農道設計測量を委託するための予算を組んでおります。

農業構造改善事業では土地基盤整備事業、農業近代化施設、駒島地区連合会に計五千四百五十四万五千円の補助金を交付します。

畜産関係ではミルク能力測定器購入のほか、乳用雌牛百五十頭肉用雌牛五十頭を千四百九十一万五千円で、町有肉用貸付牛を八十

万円で、育成牧場関係でも乳牛五十頭を購入します。

農道整備事業では駒島第二号農道整備事業を二千二百五十万二千円で、豊岡農道整備千四万三千元、相川農道千六百九万三千元、日新農道三百七十万円、駒島地区農免道路三百七十一万二千円で、それぞれ実施します。

### 商工費

商工振興のため、商工会に四百万円、中小企業融資利子保証料補給金六十万円、その他計五百八十万円を計上、また、中小企業融資運用基金貸付金として四千七十万円を組んでおります。

### 土木費

道路維持費のうち乳剤および塩カルは百八十四万円、橋梁維持費では稲志別大橋の補修工事、道路の新設改良では町道十二号線道路改良と町道途別川沿線改良、橋梁架換え工事では途別二号橋架換え工事を実施します。

日新線道路改良工事は四十六年度に引きつづき二千三百畝を実施

都市計画関係では下水道基本設

(次のページへ)



計と札内道路現況測量を、工事関係では札内市街歩道舗装工事、札内地区幹線道路新設改良、明野公住排水施設、幕別南九線排水施設工事を実施します。

自衛隊部外工事は北三丁目通りと東一条通りの二百八十五坪の路盤改良工事をおこないます。

都市下水道事業関係では若菜川都市下水道四百十三坪を実施。

幕別鉄南の平和通り街路事業は本年から三カ年継続事業で実施。ことしは用地買収および家屋五戸の移転をおこないます。

都市運動公園の整備は、昨年の整地に引きつづき用地の買収をおこなうほか、排水施設工事、境界測量その他で千九十万円を計上しております。

## 特別会計

### ■国保

助産婦、保健婦奨学資金制度を設けました。奨学資金は一人月一万円。二人分の二十四万円を組んでおります。

### ■日新簡水

あかしゃ団地各戸給水工事を実

町の公営住宅は旭町団地二十四戸、あかしゃ西団地四戸、あかしゃ団地十二戸、一般道営住宅十六戸、道営の低家賃住宅二十四戸の計八十戸を建設するほか、分譲住宅はあかしゃ西団地で二十一戸、旭町団地で六戸を建設します。

公営住宅、道営住宅建設のための用地として一万四千四百二十二坪を購入。

児童公園の整備事業は幕別と札内で実施します。幕別では用地の買収を終えているため本年は遊具フエンス、照明工事を、札内は二千三百八十二平方坪の用地を買収します。

### ■教育費

白人小学校プールの浄化装置工事を実施します。

施します。

## 企業会計

### ■国民宿舎

ボイラー室の増築、大広間の間仕切り、売店シャッターなどの工事費として二百七十四万円を計上

### ■上水道

第一次拡張事業費として三百五十万円を計上。これは基本設計委託料、水質検査委託料など。

白人中学校、途別中学校の学校統合を前提とした札内中学校々舎の新築工事を、本年から三カ年継続で実施。第一次工事は総工費

## 自衛隊で火砲祭が開催されます

来る七月二日に、自衛隊第五特科連隊恒例の火砲祭が開催されます。町自衛隊協力会では、マイクロスコープ一台で、これに参加いたしますので、希望者は町民課内自衛隊担当係までご連絡ください。定員は三十名で、満員になり次第締切ることになっていきます。早目にお申し込みください。なお、会費(昼食代)は二百円

## 会長に斉藤さん

### 町商工会の新役員

このほど幕別町商工会の総会が開かれ、役員改選の結果、次の方々が就任しました。

五千二百二十六万円で千五平方坪の校舎を建設します。場所はあかしゃ西。

▽会長―斉藤正美  
▽副会長―笹井俊治 笹島登喜生  
▽専務理事―小尾昭二

▽理事―福田省市、砂田吉久、西岡亀八、島田啓造、木村吉市、木川拓二、田所富男、田村正雄、藤原清春、森脇仁、沢井重一  
▽監事―藤平景夫、矢野千代吉

## 組合長に富谷さん

### 幕別農業共済組合

幕別農業共済組合の総会が開か

れ、役員改選の結果、次の方々が選出され、就任しました。  
▽組合長理事―富谷政男  
▽副組合長理事―千賀孝雄

▽理事―小川貞信、阿部初夫、磯部判治、奈良武一、山田定雄、沢田茂雄、吉島清一、福家定雄、黒島善一  
▽代表監事―日野治安、岡田正一、寺林幸雄。

## 五十嵐さんが朝鮮

### 五葉松二千本寄付

青年ボランティア連盟が植樹を奉仕

「野や山を緑一色に……」と毎年、緑の週間が開かれています。幕別町青年ボランティア連盟の方々が、去る五月二十八日の日曜日を利用して、運動公園に朝鮮五葉松二千本の植樹奉仕をおこないました。

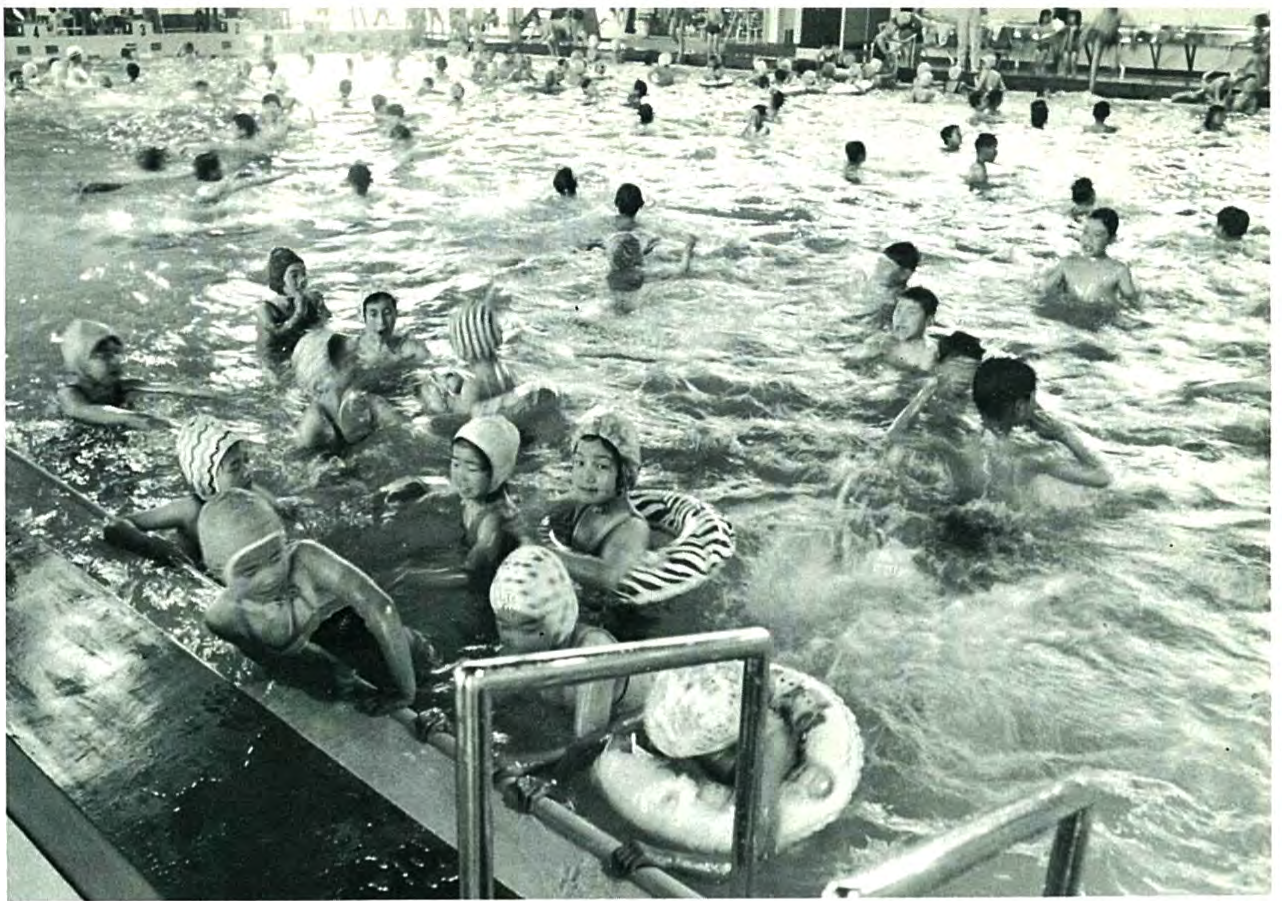
この朝鮮五葉松は明野の五十嵐泰原さんが寄付し、青年ボランティア連盟の方々が植樹を、かつて出たもので、連盟の皆さんは二千本の植樹に懸命でした。

植樹に汗を流すボランティア連盟の皆さん



寄贈朝鮮五葉松式材本 五十嵐泰原氏





# 町営温水プール・オープン

## 豆カッパで大賑わい

町営温水プールが完成し六月三日午後一時から待望のプール開きを開催しました。

プール開きは、神官のおはらいのあと五十嵐町長職務代理、児童代表らによって紅白のテープにハサミが入られました。

このあと、幕別小学校の水野先生らが模範水泳を披露、特別招待された幕別小学校、白人中学校の良い子たちが、かん声をあげて水しぶきをあげ、さしもの広いプールも熱気と若さが充満しました。

すでに何回かお知らせしているように町営の温水プールは全道初の施設。建物



は鉄骨造りで面積は千五百八十三・七五平方メートルあります。

プールは横十六、縦二十五メートルの七コーラス。最も深いところで一・三メートル、浅いと



開水式の模様



温水プール全景



ところで一・一歳あります。小さい子どもさん達のために水深〇・六尺の幼児プールも設けてあります  
 営業時間は平日の十二時から午後八時までと、日、祝日の午前十時から午後八時までの二通りとなっています。

なお、プールの建設資金は七千四百五十万円かかり、うち二十万円が国および道費補助となっております。利用料金およびレンタル料金は下記の通りです。

## ホームテレホン 近くお目見え

内線電話機やインターホンそれに切替え電話のような機能をもった便利な電話「ホーム・テレホン」が七月から取りつけができるようになります。

このホーム・テレホンはダイヤル式局の加入者に限り、ただいま申し込みを受け付けています。  
 費用その他については〇一五五二一三〇〇〇番（加入課）におたずねください。

## 利用料金

	一般	団体	超過利用料	入場料	備考
大人	200円	100円	1時間 100円	50円	・入場料とはプールを利用しない方の料金 ・団体利用制限があります相談ください。
小中生	100	50	50	30	
幼児	50	25	25	—	

## レンタル料金

用具名	区分	料金	用具名	区分	料金
ロッカー	1コ	30円	浮輪	1コ	50円
水着	1着	100	サフボード	大	100
バスタオル	1本	100	サフボード	小	50

## 三分科会で研究、討議

### 十勝商工青年部の年次大会 三百名が参加し賑わう

北海道商工連合会十勝支部青年部主催の第六回年次大会が五月二十八日に町民会館で開かれ、十勝管内の商工青年部員約三百名が参加し賑わいました。

大会は午前九時三十分、プラスパンドを先頭に市中パレードをおこなったあと町民会館で三分科

会にわかれ、研究、討議しました

▼第一分科会 青年部活動の

すすめ方について

▼第二分科会 商工業経営と

消費者動向について

▼第三分科会 町村の商工行

政に期待するもの

午後からは大会および議事に入

## 少年補導研修会

帯広警察署長が委嘱する幕別地区の少年補導員は、現在八名おりますが、六月一日午後一時から町民会館で補導研修会を開催しました。

研修会には帯広警察署から防犯

課長らが出席し、最近の少年犯罪の傾向、補導の方法などについて説明がおこなわれました。

町内の少年補導員は次の方々が委嘱されています。

本保喜秀、吉田重男、米谷 轟（ひとし）、梅橋茂夫、田所富男

武田衛、増子芳雄、久保実

り、各分科会の報告、表彰状贈呈

写真は市中パレードの模様

五十嵐町長代行などの来賓祝辞がおこなわれましたが、「青年の若き情熱と英知をもって山積する諸問題にとりくみ、商工会ならびに中小企業発展に全力を期すること誓う」と力強い大会決議に、参加者一同から盛んな拍手がおくられました。





# 重点目標は「青少年非行防止」

## 全国一斉に社会を明るくする運動

を築こう、という運動で、法務省が主催して毎年展開されております。ことしの重点目標は「住民参加による青少年非行防止」となっております。急激な都市化、国民の生活意識の変容、伝統的な地域社会の崩壊などから社会的連帯感が薄くなっ

第二十二回目の社会を明るくする運動が七月いっぱいを期間に、全国一斉に展開されて

てきており、つれて少年非行は年々増加しています。この運動を期に、青少年の非行防止と非行におちいった者の更生のために町民全員が協力し、明るい住みよい社会を礎いていきたいものです。

なお、青少年について、お困りのことがありましたら、保護司または町役場、教育委員会に、ご相談ください。

### 分区長に前田さん

#### 保護司会審別分区

永年にわたり保護司会審別分区長の任にありました東盛信さんが辞任したのにもない、四月二十日付で次のように異動がありました。

分区長	前田秀一
副分区長	乙武善正
会計	加藤銀市郎
保護司	吉村康一
梅田敏男	木田石松
芝木梅	岸上喜之助
橋本次三	

### 開設十周年を記念して

#### 依田婦人学級で花壇造成

依田婦人学級では開設十周年を



学級生の皆さん

記念して依田会館前に花壇を設けツツジ、オンコ、チューリップ、など十六種におよぶ草木を植え、見違えるように美しくしました。

依田婦人学級は昭和三十七年の設立、共同作業で得たお金を学級費とするなど生花、料理、手芸、学習と活発に開催し注目されておりますが、十周年を迎えたのを記念して会館前に花壇を設けたものと子どもを正しく導くための情操教育という一石二鳥をねらいとしており、道ゆく人々も思わずふり返るほど美しくなっております。

現在の学級長は初代の浦田ミヨさんから数えて十一代目の中橋ふさえさん。学級生も三十七名を数えております。

### 篤志寄付者

#### のお名前

- 一万円・成田勝己さん・依田(峯松さんがお世話になりました)
- 一万円・早苗浩さん・札内(母親ツルさんが生前お世話になりましたと札内寿会へ)
- 二万円・長谷川勲さん・相川北(父・谷次さんの意志と故人の供養のため町社会福祉協議会へ)
- 一万円・広野誠寿さん・糠内(病氣全快を記念して町社会福祉協議会へ)
- 一万円・西田幸一さん・途別(途別老人クラブへ)
- 電気時計一個・大串天昌堂・本町(幕別老人クラブへ)
- 五百円・匿名の方より(恵まれない子供さんにと)
- 九千五百円・板宮義光さん・東京(養母・君子さんの葬儀にあたり三年前から溜めていた五円、一円の硬貨九千五百円のうち四千五百円を幕別老人クラブに、五百円を幕別母子会へ)
- 二万円・湊良三郎さん・糠内(金婚式を記念して町社会福祉協議会へ)
- 一万円・水野敏夫さん・猿別(お母さんが生前お世話になりましたと幕別老人クラブへ)

### 人事異動

#### 出向職員・振興公社職員

- ▽教育委員会事務局 次長・菅原繁之 学校教育係長 井沢政助
- ▽議会事務局 局長・田井浩
- ▽農業委員会事務局 局長・二川辰夫 農地係長・前田竜男 農地係・高田敏 総務係・西原良子
- ▽振興公社事務局
- 局長・小尾丁二 業務係長・浅見康夫 業務係・小野典昭
- 町長事務局職員
  - ▽建築課建築第二係・額頰良衛
  - ▽民生課福祉係・井川澄男
  - ▽町民課広報係(兼広聴)・豊田百合子
  - ▽総務課文書係・脇坂玲子
  - ▽議会事務局へ出向・山田照子
- 新規採用職員
  - ▽駒畠出張所・長崎守
  - ▽民生課札内保育所・千葉和枝
  - ▽税務課賦課係・小川幸男
  - ▽振興公社業務係・高橋政雄
  - ▽建築課建築第一係・加納俊男



# 建設的な意見が続出

## 緑町公区で開きました

### 初の青空集会

町では住民対話を推し進め、ため、町民課に広聴係を新設し、町民の皆さんからの苦情、要望その他をお聞かせ願ひ、処理しておりますが、皆さんから要望が出るのを待つだけでなく、直接住民の皆さんからナマの声を聞き、建設的な意見、要望を町政に反映させようと、五月二十八日午前八時から初の青空集会を緑町公

区で実施しました。

この日、青少年会館前の広場に約七十名の方々が参加し、町側から出席した五十嵐町長代行をはじめ各課長と膝をまじえて語りあいました。

緑町の皆さんからは、毎日の生活に密接な関係のある下水溝の間

写真は青空の下で町理事者と話しあう緑町公区の皆さん

活に密接な関係のある下水溝の間

## 強力な組織に再編成

### 消防団第一分団後援会

町消防団第一分団後援会の拡大総会が五月六日に町民会館で開かれ、強力な後援会に再編されました。

総会では中川会長のあいさつのち規約の制定、役員の変更、その他が審議され、会費は持家の場合二百円、借家および郡部の場合は百円、商店の場合は五百円と決まりました。なお、役員に次の方々が選ばれました。

- ▽会長―林五月
- ▽副会長―平井勝男、服部周一、八十島宗正
- ▽理事―本川拓二、牛尾毅、木

題、水の問題、環境衛生の問題、公営住宅の補修、地区集会所建設問題などについて発言があり、これにたいし、五十嵐町長代行、各課長から、それぞれ答弁、即答出来ないものは後日文書で答えることにし、初の青空集会は二時間三十分にわたって熱心につづけられました。

なお、町では各地区で青空集会を開催する計画をもっており、それが、開催を希望する地区があればどしどしと町民課にお申しこみください。

## 自衛隊協力会で

### 総会を開きました

幕別町自衛隊協力会の総会が五月十九日に町民会館で開かれました。

総会では規約の改正、役員の変更

家族全員が交通傷害保険に加入  
しましう

選その他を審議しましたが、この結果、幕別、札内、糠内に支部を設けることが決まりました。選出された役員氏名は次の通りです。

- ▽会長―齊藤毅雄
- ▽副会長―長尾玉市、笹島喜八郎、山田栄、山田栄
- ▽支部長―長尾玉市、笹島喜八郎
- ▽副支部長―森脇仁、中寺常次郎、館喜雄
- ▽会計監事―谷地田豊四郎、吉村康一
- ▽事務局長―須田越。
- ▽幹事―沢井重一、大内憲一、杉野国男、上田菊一、藤原キサ、景山倫夫、加藤銀市郎、筒淵ヤス
- 工、江口秀夫、吉田勝治、橋本大吉、東野信夫、新田彰生、田原早子、服部周一、千葉清児、目黒盛塚本清吉、日野治安、木村章、斉藤園吉、村上新太郎、帰山茂、工藤智明、杉本清一郎、古田茂、影山徹雄、矢島利勝、奥村悦子、梅田敏男、山角保、角田政平、木村吉市、楠俊子、川瀬卓雄、細川吉松、田辺末之丞、横山義雄、松田喜太郎、本田栄一、西川薫、西川秀夫、村田正義、亀井健次、山田久一、田村賢一、桑原定雄、角田洋左右。



# 公正な方を選びましょう

## 七月十四日に農業委員選挙を執行

農業委員会委員の任期満了にと  
もない、七月十四日に全国一斉に  
農業委員の選挙が、おこなわれま  
す。

委員を選挙することは、みずから  
の代表者を農業委員会におくり、  
農地法や土地改良法など農業経営  
に深い関係のある法律の運用に参  
加していくことであり、また、農

業振興について計画をたてたり、  
その実施の推進にあたったりする  
のに密接につながるわけです。  
したがって、農業委員には農業  
についてくわしく、農業者の希望

に沿って現地の農業問題を取りあ  
げ、活発に仕事の出来る公正な人  
格をもった人を選ぶことが必要で  
す。

今後、農業が発展するかどうか  
は選ばれる農業委員によって決る  
とさえ言われています。有権者の  
皆さんは、その点を、じっくりと  
見極めて清き一票を投ずるよう  
いたしましょう。

## 児童公園の遊具に

### 幕別ライオンズ・クラブで大口の寄付

町では、幕別、札内地区に児童

公園を造成しますが、このほど、

幕別ライオンズ・クラブ（石村元  
春会長）から、児童公園の遊具を  
購入してほしい、と二十万円の寄  
付がありました。

町ではライオンズ・クラブのごに  
好意を無にしないよう、幕別児童  
公園に大型のスベリ台を設ける考  
えでおります。

なお、幕別ライオンズ・クラブ  
では、クラブ発足以来、町の青少  
年が健康で明るい毎日をすごすた

石村会長から寄付金を受けとる  
五十嵐町長代行



## 老人クラブに放送機械 街の篤志家が寄付

幕別老人クラブ（塚本清吉会長）では、定例会を毎月二回、楽しく開

めに……と再三にわたって寄付を  
おこない、その行為は各方面から  
感謝されております。

一日をすごしていますが、この  
ほど二件の特志寄付があり、お年  
寄りを喜ばせました。

また、アンブを収めるケースは  
桑井建設社長の桑井政治さんから  
寄付されました。

写真はマイクを贈る森脇さん  
下はアンブの贈呈式の模様

